

愛知県教育委員会教育長 殿

2024年7月16日

愛知県教育委員会事務局、同各教育事務所、県内各市町村教育委員会、各市町村立小中学校等々教育界における愛知教育大学出身者（愛教大学閥）優先人事の実態及びその弊害について、第三者機関により明らかにするとともに、即刻是正するよう求める請願
金品授受についても詳細に調査するよう求める請願



住 所 [REDACTED]
氏 名 井 上 満 [REDACTED]

1. 請願趣旨

- (1) 周知のとおり、名古屋市立学校の教員人事において、金品授受の報道がなされ、現在第三者委員会が調査にあたっているところである。そして、本事件の背景として、人事担当者の中核が、ほとんどすべて愛知教育大学出身者で占められてきたという実態が、今更ながら報じられている。
- (2) 愛知県教育委員会は、名古屋市教育委員会の上記報道に関連して、金品授受の有無のみを調査し、その結果「金品授受は、無かった」と、お茶を濁している。しかし、県教委の行っている教職員人事においても愛知教育大学出身者優先人事という現実があるから、その実態及びそのことに由来する問題点等を、今こそ明らかにするべきであると考えます。
- (3) 愛知教育大学出身者の優先的状況の一端を、以下示す。
 - ① 愛知県教育委員の一角を、愛知教育大学出身者が、常に占めてきた。
 - ② 愛知県教育委員会事務局教職員課小中人事グループの中心は、愛知教育大学出身者である。
 - ③ 愛知県教育委員会事務局義務教育課の主要部分は、愛知教育大学出身者が、占めてきた。
 - ④ 愛知県教育委員会各教育事務所の所長、指導課長は、ほとんどすべて愛知教育大学出身者で占められてきた。同各教育事務所指導主事もその多くを占めている。
 - ⑤ 愛知県下各市町村教育委員会事務局の学校教育課長・主幹らもまた愛知教育大学出身者である場合が多い。（愛知県教育委員会は、「市町村教育委員会に関することは、県教委の知ったことではない。」旨述べるかもしれないが、小中学校の教職員の任命権者は、県教委である。教職員人事の全体構図から考えても、その責任は免れ得ない。）
 - ⑥ さらに、「2023年度第3回尾張部都市教育長会議並びに尾張部町村教育長合同会議 名簿一覧」を調べたところ、市部教育長23名中19名、町村部教育長12名中9名が愛知教育大学出身者であった。つまり、これら教育長が、教職員人事の「内申権」行使の主体となっているのである。
 - ⑦ 校長、教頭人事等において、愛知教育大学出身者が「優遇」されていることは、教育現場の共通認識である。
 - ⑧ 請願者が、2023年度の愛知県小中学校長会名簿を調べたところ、役員、地域代表、常任委員等々（兼務あり）、のべ119名中114名が愛知教育大学出身者で占められている。この状況では、他大学出身者の校長がいかなる立場か想像できるというものだ。（愛知県教育委員会

は、おそらく「校長会は任意団体」と述べるであろう。それで済む話ではない。)

(4) 以上まとめ

愛知教育大学出身者が県教委・教育事務所の関係主要部分を占め、教職員人事を実施してきた。その結果、市町村教育委員会、小中学校まで「汚染」されている。もちろん、市町村教育委員会や小中学校から、県教委へ異動する教職員もいるので、まさしく、愛知の教育全体が、愛知教育大学出身者（学閥）に都合よく支配されているといえる。この実態は、是正されるべきである。

(5) 最後に、愛知県教育委員会作成の『令和5年度 公立小中学校教職員 人事異動総括 令和5年3月31日』（一部分）を添付する。当該文書は、請願者が愛知県教育委員会から情報提供を受けた文書である。

ご覧のように、愛知県教育委員会自身が、長年に渡って、「愛知教育大学出身者」と「他大
学出身者」を区分して人事管理資料を作成している、ということだ。なぜこのような事務を行うのか、なぜこのような事務が可能であるのか。簡単なことである。

2. 請願項目

- (1) 愛知県教育委員会事務局から各市町村教育委員会、小中学校等に至るまで、愛知教育大学出身者（愛教大学閥）優先人事の実態、愛知教育大学出身者による教育界支配の実態について、第三者委員会を設置し、縦断的横断的に明らかにすること。
- (2) 第三者委員会の結果に基づき、是正すべきは、即刻是正すること。
- (3) 金品授受のみの調査だけでなく、例えば、地区校長会、教頭会の懇親会に県教委指導主事らを接待していないか等々、詳細に調査すること。

以上

令和5年度

公立小中学校教職員 人事異動総括

令和5年3月31日

令和5年度 【出身大学別・現職校長】の年齢別一覧（年齢は令和6年3月31日現在） R5. 4. 12現在

	校 長																			合計	平均年齢
	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63		
愛教大		1	1	3	5	11	12	17	24	32	55	85	104	133	128	126	3	3	4	747	57.1
他大学				1	1	2	10	15	17	12	18	24	23	24	43	56		1	1	248	56.8
合計		1	1	4	6	13	22	32	41	44	73	109	127	157	171	182	3	4	5	995	57.1

令和5年度 【出身大学別・現職教頭】の年齢別一覧（年齢は令和6年3月31日現在）

R5.4.12現在

	教 頭																	合計	平均年齢			
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57			58	59	60
愛教大				5	10	22	30	33	27	26	30	31	32	40	64	76	52	36	28	43	585	53.6
他大学			2	3	9	12	15	20	24	33	32	42	43	29	42	32	22	19	13	23	415	52.8
合計			2	8	19	34	45	53	51	59	62	73	75	69	106	108	74	55	41	66	1,000	53.3

令和5年度 【出身大学別・完全新任教頭】の年齢別一覧（年齢は令和6年3月31日現在）

R5. 4. 12現在

	教 頭												合計	平均年齢								
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52			53	54	55	56	57	58	59	60
愛教大				2	4	12	6	4	8	9	10	11	11	9	13	12	5	5			121	51.6
他大学			1	2	6	5	6	5	12	8	17	10	9	15	3	4	5				113	51.5
合計			1	4	10	17	11	10	13	21	18	28	21	18	28	15	9	10			234	51.6

管理職登用数

〔様式2-1〕

(A+B+C-D-E+F=G)

職別	現職(A)		完全退職(B)		昇任者(D)		その他の異動(E)		登用者(F)		合計(G)												
	愛教大	計	愛教大	計	愛教大	他大学	愛教大	他大学	愛教大	他大学	愛教大	他大学											
校長	男	598	173	771	111	40	151	27	3	30	3	0	3	2	0	0	0	0	161	3	577	171	748
	女	156	71	227	20	14	34	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	173	74	247
	計	754	244	998	131	54	185	30	3	33	3	0	3	2	160	3	58	0	218	3	750	245	995
教頭	男	426	250	676	31	17	48	16	3	19	68	32	100	1	0	3	0	0	77	1	386	0	641
	女	199	128	327	6	12	18	3	1	4	33	14	47	0	0	0	0	0	46	0	203	0	359
	計	625	378	1003	37	29	66	19	4	23	101	46	147	1	0	3	0	0	123	1	589	0	1000

【注意】 ★「水色」部分へ数字を入れるだけです。他のマスは、数式が入っていますので、入力しない。

- 「現職(A)」欄は、令和元年度末の現職者の総数を記入する。(学級数増減や途中人事等により、前年度調査の「合計」とは一致しないことがある)
- 「完全退職(B)」欄は、令和元年度末の完全退職予定者数(定年、中途、勸奨を含む)を記入する。
- 「事務局等への異動(C)」欄は、「現職(A)」の内、令和2年4月1日付け事務局等(市町村県教委、附属等)へ切替退職者として異動する予定者数を記入する。
- 「昇任者(D)」欄は、令和2年4月1日付けで校長に昇任する者の数(管外での昇任者含む)を記入する。管外での昇任者は、()内に内数で計上する。
- 「その他の異動(E)」欄は、BCD以外で、令和2年4月1日付けで降任や休職、管外への横転等をする者の数を計上する。管外への横転者は、()内に内数で計上する。
- 「登用者(F)」欄は、令和2年4月1日付け完全新任、歴有新任、管外からの異動(登用・横転)者の数を記入する。管外からの登用・横転者は、()内に内数で計上する。
- 「愛教大」「他大学」は、大学院卒ではなく大学卒で判断する。

●また、登用者(F)の内訳として、新任・歴有の人数を下の()に記入する。

校長(新任)	178人、	歴有	40人)
教頭(新任)	234人、	歴有	2人)

※新任採用は3人は既あり
※管外からの任用2人は既あり
※復職教頭は歴あり

主幹教諭・教務主任・校務主任数

〔様式2-2〕

(A+B+C+D+E+F=G)

項目	現職(A)		完全退職(B)		昇任者(D)		その他の異動(E)		登用者(F)		合計(G)	
	他大学	計	他大学	計	他大学	計	他大学	計	他大学	計	他大学	計
主幹教諭	男	17	32	0	0	1	0	0	0	10	4	14
	女	10	12	0	0	5	0	0	0	1	0	2
	計	27	44	0	0	2	11	0	0	11	5	16
教務	男	339	653	17	8	64	107	3	0	60	114	174
	女	171	350	9	11	30	77	1	0	47	58	105
	計	510	1003	26	19	94	184	4	0	107	172	279
校務	男	285	381	15	12	56	115	3	0	71	107	178
	女	133	176	3	5	39	98	0	0	64	82	146
	計	418	557	18	17	95	213	3	0	135	189	324

※ 校務主任の配置のない学校 (25)校 小22 中3

大山市:栗栖小、今井小、春日井、尾葉小、岡崎市:夏山小、宮崎小、下山小、豊田市:滝崎小、追分小、荻野小、豊松小、本城小、明和小、新盛小、大蔵小、御産小、小沼小、大沼小、新城市:風車小、新栄小、田舎小、名倉小、津具中、東栄町:東栄中、豊根村:豊根中

〔注意〕 ★「水色」部分へ数字を入れるだけです。他のマスには、数式が入っていますので、入力しない。

○「現職(A)」欄は、令和4年度末の現職者の総数を記入する。(学級数増減や途中人事等により、前年度調査の「合計」とは一致しないことがある)
 ※現在、病欠等で休んでおり、年度途中で新たな主任を配属していない場合は、そのお休みの人かいるものとして「現職(A)」に記載すること。

○「完全退職(B)」欄は、令和4年度末の完全退職予定者数(定年、中途、勸奨を含む)を記入する。

○「事務局長等への異動(C)」欄は、「現職(A)」の内、令和5年4月1日付け事務局長等(市町村教委、附属等)へ切替退職者として異動する予定者数を記入する。

○「昇任者(D)」欄は、令和5年4月1日付け昇任する者(管外での昇任・「教務→校務」「教務→教諭」「校務→教諭」(異動を含む)の数を記入する。
 ※「管外での昇任」には主幹教諭が、管外へ行って教頭になる場合や、校務・教諭が管外へ行って主幹教諭や教頭になる場合のこと。

※「主幹教諭」の昇任は、教頭になる場合のみ。「主幹教諭」が教諭(含:校務・校務)になる場合は、「降任(給料が下がるため)」で、「その他異動(E)」に記載。
 ※「校務」の昇任とは、「教務→校務」「校務→校務」に加え、「校務→校務」「校務→校務」(給料表は変わらないのでこの場合も「昇任」で扱う。「降任」ではない)も含む。
 ※「校務」の昇任とは、「校務→校務」「校務→校務」に加え、「校務→校務」(給料表は変わらないのでこの場合も「昇任」で扱う。「降任」ではない)も含む。

○「昇任者(D)」のうち、管外での昇任者は、()内に内数で計上する。

○「昇任者(D)」のうち、校務主任から教頭への昇任者は

○「その他の異動(E)」欄は、BCD以外で、令和5年4月1日付け降任や休職、管外への異動等をする者の数を計上する。管外への異動者は、()内に内数で計上する。

○「登用者(F)」欄は、令和5年4月1日付け登用者および管外からの異動(登用・異動)者の数を記入する。管外からの登用・異動者は、()内に内数で計上する。

○「愛教大」「他大学」は、大学院卒ではなく大学院卒で判断する。

●また、登用者(F)の内訳として、新任・歴有の人数を下の()に記入する。

教務(新任 276人、 歴有 1人)
 校務(新任 315人、 歴有 7人)

	現 職 (A)			完全退職 (B)			切替退職 (C)			登用者 (D)			合 計 (E)		
	愛教大	他大学	計	愛教大	他大学	計	愛教大	他大学	計	愛教大	他大学	計	愛教大	他大学	計
知事部局	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
男															
女	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	1
計	1	2	3	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	2	3
事務局等	128 (56)	41 (25)	169 (81)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (23)	17 (9)	63 (32)	51 (29)	18 (16)	69 (45)	133 (62)	42 (32)	175 (94)
男															
女	31 (19)	19 (12)	50 (31)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	16 (13)	7 (5)	23 (18)	14 (9)	9 (8)	23 (17)	29 (15)	20 (14)	49 (29)
計	159 (75)	60 (37)	219 (112)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	62 (36)	24 (14)	86 (50)	65 (38)	27 (24)	92 (62)	162 (77)	62 (46)	224 (123)
市町村教委等	92	48	140	0	0	0	35	17	52	40	17	57	97	48	145
男															
女	33	19	52	0	0	0	11	11	22	16	7	23	38	15	53
計	125	67	192	0	0	0	46	28	74	56	24	80	135	63	198
小計	221 (56)	90 (25)	311 (81)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	81 (23)	34 (9)	115 (32)	91 (29)	35 (16)	126 (45)	231 (62)	91 (32)	322 (94)
男															
女	64 (19)	39 (12)	103 (31)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	27 (13)	19 (5)	46 (18)	30 (9)	17 (8)	47 (17)	67 (15)	36 (14)	103 (29)
計	285 (75)	129 (37)	414 (112)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	108 (36)	53 (14)	161 (50)	121 (38)	52 (24)	173 (62)	298 (77)	127 (46)	425 (123)
国立大附属	79	14	93	0	0	0	15	3	18	16	3	19	80	14	94
男															
女	14	7	21	0	0	0	6	2	8	3	3	6	11	8	19
計	93	21	114	0	0	0	21	5	26	19	6	25	91	22	113
合計	300 (56)	104 (25)	404 (81)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	96 (23)	37 (9)	133 (32)	107 (29)	38 (16)	145 (45)	311 (62)	105 (32)	416 (94)
男															
女	78 (19)	46 (12)	124 (31)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	33 (13)	21 (5)	54 (18)	33 (9)	20 (8)	53 (17)	78 (15)	44 (14)	122 (29)
計	378 (75)	150 (37)	528 (112)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	129 (36)	58 (14)	187 (50)	140 (38)	58 (24)	198 (62)	389 (77)	149 (46)	538 (123)
日本人学校	14	13	27	0	1	1	4	6	10	4	4	8	14	10	24
男															
女	1	5	6	0	0	0	0	1	1	1	2	3	2	6	8
計	15	18	33	0	1	1	4	7	11	5	6	11	16	16	32